

令和2年度の
取り組み
議会本会議
一般質問等で
提案した内容

初志貫徹、住んで良かったと思える町“葉山”をテーマに…
【環境問題】【福祉環境】【教育環境】【防災環境】【経済環境】の5つの柱を軸に、問題点や課題を抽出し、改善策や打開案などを提案して参りました。時には厳しく、町職員の方への感謝も忘れずに真剣に向き合いました。

Q:住んで良かったと思える町“葉山”について

- 複合型施設の整備について、町民体育館や文化ホール、会議室や図書館等、今後の公共施設のあり方を統廃合をメインに計画するように提案（人口減少や財政縮小傾向対策としては最優先課題!!）
- 地域コミュニティーの今後について老人クラブや子ども会等、地域の担い手の確保やそれぞれの役割を含め、新たな自治会のあり方として、“総合的な葉山モデル”を構築するように要望⇒参考資料を提示
- 観光協会の組織再編に向けて、近隣自治体との遅れをいち早く取り戻し、葉山らしいブランド力を活かした新規事業の提案
- 『臨御橋架け替えプロジェクト』のクラウドファンディングの拡充について、町長自らの顔の露出・声の発信でアピールするように提案



Q:行政の役割や町民サービスの充実について

- ごみ分別方法について、改めて町民への周知が必要であり、クリーンセンター（環境課）のみならず、政策課を含め横連携で徹底すべきと提案
⇒SNSや「広報はやま」での特集、ホームページ内の情報のアップデート
- 葉山町の観光施策⇒観光協会のホームページのリニューアルを要望
- 『防災及び鳥獣対策』の観点から、消防団員の充足率アップを睨んだ女性消防団員の加入促進に向けた体制の確保と、イノシシ対策として活動員の労力軽減と効率的なイノシシ捕獲のために、ドローンを導入することを提案

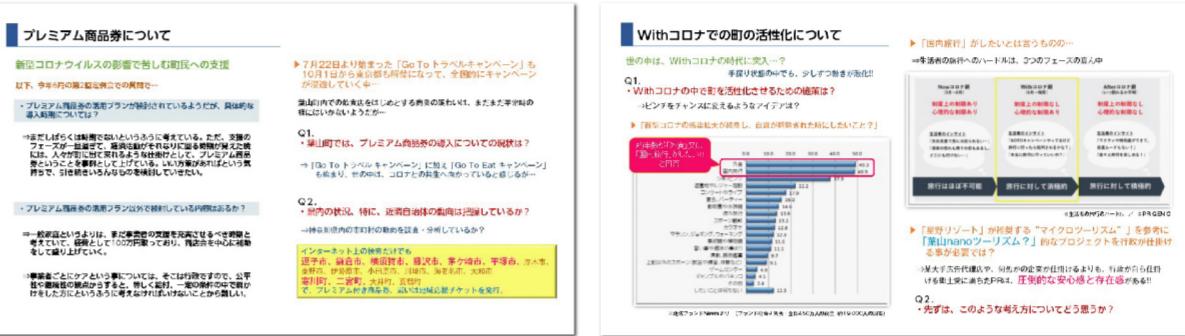


Q:葉山の学校教育について

- 小学校でのヨット授業
⇒葉山で育った児童はもれなくヨットを体験することの提案
- 学校ICT化について
⇒GIGAスクール構想の進捗確認
⇒スマホ脳と言われるような今後の課題を確認（次回持越し）

Q:安全で安心なまちづくりについて／新型コロナウイルス感染症対策について

- コロナ禍で、町内の中小企業や一般家庭に向けた支援策の確認や提案
⇒プレミアム商品券の導入計画及び実施時期を、県内近隣自治体の施策と比較しながら確認、早期実現を要望
- コロナ禍での、災害時避難所運営マニュアルの整備についての確認、要望
⇒密を避けたの施設運営や感染予防グッズ、備品の確保等の確認
- Withコロナでの町の活性化（経済状況低迷からの脱却）について、新たな視点で官民一体となった事業の提案⇒葉山nanoツーリズム（仮称）の提案
⇒感染リスクの低い屋外をメインとした日帰り旅行プランの摸索



中小企業及び一般家庭への追加支援について

新型コロナウイルスの影響で苦しむ町民への支援
小規模事業者に対する町単独の支援
⇒経済活動のための活動費としての支給、条件を下して認定、登録制度。
Q1.
・プレミアム商品券の発行が順次実施しているようだが、具体的な導入時期については?
⇒叶山町は、2021年4月より、叶山町内に設置する飲食店の2023年3月までの期間で、叶山町内に設置する飲食店を対象としている。
Q2.
・プレミアム商品券の活用アプローチで特にしている内容はある?
⇒飲食店で、7月8月の実績に比べて4月の支店수가が豊かなしかかる実績がある。
・スピーディ感のある特徴化された今で、小規模事業者やフリーランス、クリエイターズ等、様々なジャンルの事業者をカバーして商品の2023年3月までの期間で、叶山町内に設置する飲食店を対象としている。
・コロナ禍で打出したPRチラシやホスターの制作の補助

町のPRの今後について



オンラインに拘った質問方式

2017年9月から導入された「議会ICT化」による本会議でのタブレットを使用した会議システムが始まっています。全ての本会議での一般質問の場で、科学的根拠となる統計やグラフ、新聞記事等を引用し「プレゼンテーション資料」を作成し、質問（指摘・要望）することに拘り続けています。

この方式では、それぞれの問題点や課題の抽出、又、それに対する改善策等、視覚としてリアルに把握する事が可能となり、聞き逃し対策にも繋がり、質問内容の相互理解も容易になります。このような効率的な質問方式を行っているのは、現時点では自分のみであり「オンライン」に拘ったスタイルは、これからも貫いて行こうと思っています。



今回、この紙面で掲載している“一般質問のプレゼンテーション資料”的画像は、ほんの一例です。全ての資料は【“石岡じっせい”公式ホームページ[Reportボタン]】よりご覧になれます。

→ <http://www.jissei-ishioka.com>



自分“通信簿”採点表

no	評価科目	評価科目の内訳・詳細	点数
1	基礎的能力[20点]	基礎知識／政策立案／質問・説明・説得力	15 (17)
2	行政チェック度[20点]	町部局への評価姿勢／監視／町長との議論	15 (15)
3	公約達成度[15点]	公約の有無／内容の具体性／達成努力／達成結果	5 (8)
4	議会報告[10点]	議会報告紙の発行／HP・SNS使用／個人報告会開催	5 (7.5)
5	議会内態度／姿勢[10点]	欠席／遅刻／早退／離席／居眠り／私語／内職	9 (8.5)
6	行動力(フットワーク)[5点]	町民イベント・行事・会合等への積極的な参加	3 (4.5)
7	特性[5点]	民主度／市民感覚／市民目線	2 (4)
8	好感度[5点]	親しさ／清潔感／身嗜み／言葉遣い／明るさ	4 (4)
9	発言力[5点]	議会内での発言力・影響力	3 (3.5)
10	政務調査活動[5点]	政務調査費の使途報告	5 (5)
総合計点数(100点満点)			66点(77点)